

3月定例会
平成
16年度
予算
決まる

一般会計401億円 特別会計222億円を可決 9.2%増

え訂正の申し出があった「用地交換に伴う戸田競艇場駐車場対策を求める陳情」は、趣旨採択されました。

〔一般会計〕

議会は、3月23日の本会議において、平成16年度一般会計予算を初め、12の特別会計予算や水道事業会計予算を全会一致で、原案のとおり可決しました。

そのほかの議案では、都市公園条例の一部を改正する条例は賛成多数で、また、スポーツ振興審議会条例など12の条例等と、平成15年度一般会計など13の補正予算や財産の交換などは、全会一致で原案のとおり可決しました。

資源ごみの持ち去りに罰則

各常任委員会では、付託された議案を慎重に審査しました。主な条例、補正予算等は次のとおりです。

- 収益的収入 24億2283万9000円
 - 収益的支出 23億4085万2000円
 - 資本的収入 4億8033万9000円
 - 資本的支出 12億8973万4000円
- 予算総額は、222億

〔特別会計〕

000万円で、対前年度比9.2%の増ですが、平成7・8年度発行した減税補てん債の借換分を除くと、実質5.6%の増となっています。

財産の交換で戸田公園駅西口のJR住宅跡地を取得など

可決

議会は、3月23日の本会議において、平成16年度一般会計予算を初め、12の特別会計予算や水道事業会計予算を全会一致で、原案のとおり可決しました。

- 65歳まで働ける雇用環境の整備を求める意見書
 - 警察の不正支出疑惑問題を明らかにすることを求める意見書
 - 保育料収納の規制緩和を求める意見書
 - 3件の意見書が提出され、いずれも原案のとおり可決しました(内容は4頁参照)。
- なお、提出者から差し替



▲3月定例会の議案を慎重審議 (左上は永沼議長)

関係する条例の一部を改正する条例
資源物の不法持ち去りを防止するため、罰則規定を盛り込むものです。

退職一時金及び退職年金支給額の引き下げに伴う改正

介護老人保健施設条例の一部を改正する条例
通所リハビリテーション事業の定員を25人から30人に増やすことに伴う改正です。

食糧法等の改正に伴い、米穀販売業者の市への登録制度が廃止され、国への届け出制度に改められたことにより、当該手数料の規定を削る改正です。

彩湖・道満グリーンパーク内駐車場の混雑緩和と園内の適切な維持管理を行うため、駐車場の有料化を図ることに伴う改正です。

戸田公園駅西口に位置するJR住宅跡地を、戸田公園駅周辺まちづくり事業への活用が期待されること、及び民間に売却された場合の開発等による周辺環境への影響を考慮し土地交換により取得するものです。

中小企業従業員退職金等福祉共済条例の一部を改正する条例
運用利率の低下による、

冷暖房設備設置に伴い、冷暖房に係る経費を利用者に負担いただくための改正

戸田公園駅西口に位置するJR住宅跡地を、戸田公園駅周辺まちづくり事業への活用が期待されること、及び民間に売却された場合の開発等による周辺環境への影響を考慮し土地交換により取得するものです。

正副議長就任あいさつ



永沼逸郎 議長



本橋健造 副議長

このたび、議員各位のご選任を賜り、議長、副議長の要職に就かせていただくことになり、心より感謝申し上げます。今期最後の一年間、皆様方によりよい議会活動をしていただけるよう、円滑な運営に努め、一生懸命頑張ります。市長を初め執行部の皆様方のご支援とご協力をお願い申し上げます。

- 監査委員 牧野正夫氏 (新任)
- 公平委員会委員 西袋義親氏 (再任)
- 教育委員会委員 仙波憲一氏 (再任)



▲JR住宅跡地を駅周辺まちづくり事業へ

臨時議会

2月臨時議会は、去る2月4日から6日までの3日間の予定で開かれましたが、埼玉県議会の海外行政視察に関する決議案や財産の交換についての結論が出ず、会期を1日延長し、7日間で開かれました。

可決された提出議案

- 手数料条例の一部を改正する条例
- 財産の交換について
- 平成15年度一般会計補正予算(第8号)
- 戸田市議会委員会条例の一部を改正する条例

また、市長提出議案3件のほか、議員提出議案として「委員会条例の一部を改正する条例」を提出しました。

決議文(要旨)

埼玉県議会の海外行政視察における逸脱行為の真相究明と関係議員の出处進退の決断を求める決議

このたびの埼玉県議会「産業・防災アジア行政視察団」一行の海外行政視察における、6人の県議会議員の逸脱した行動は、戸田市民を初め多くの県民に大きな衝撃と不信感を与えており、まことに遺憾である。本市議会は、埼玉県議会が県民の信頼を取り戻すために、自らの責任において事件の徹底した真相究明を行い、埼玉県議会議員政治倫理規程に基づき、厳正な対処をされることを求める。また、6人の議員は、自らの地位と責務を自覚し、辞職を含む出处進退を明らかにするよう強く求めるものである。